

評価基準

項目		評価内容	配点
1. 運営能力	(1) 事業実績	・自治体と協働でのシェアサイクル事業の実績は十分か。	10
	(2) 経営状況	・財政状況は健全であるか。（直近３年分）	10
	(3) 運営体制	・運営体制、スタッフの役割分担等、事業を適切に運営・管理することができる体制か。 ・利用者からの事故やトラブル等の問い合わせに対する体制、方法は十分か。 ・自転車の再配置作業や緊急対応時等の拠点となる事務所等の体制は十分か。	30
2. 事業方針	(1) 事業方針	・事業実施に関する知識や取り組む意欲を有し、本事業の目的及び本市の特徴、課題及び市民ニーズ等を理解し、目的達成のための方針を示しているか。	10
	(2) 事業展開	・事業期間における各年度のポート数、ラック数及び自転車台数は適切か。 ・事業開始時におけるポート配置は適切か。 ・エリア展開及びポート配置は適切で具体性のある計画になっているか。 ・ポート密度を考慮したポート配置の提案がされているか。 ・中心市街地の回遊性向上に資する提案がされているか	50
	(3) 収支計画	・本事業単独で採算性が確保され、継続性のある計画になっているか。	10
3. 事業内容	(1) 利用料金	・多くの人に利用してもらえるような料金設定になっているか。 ・多様なニーズに対応した料金プランになっているか。 ・月額定期など市民利用の促進のための料金制度は有効な提案となっているか。 ・長時間の独占利用を抑制できる料金体系になっているか。	50
	(2) 決済方法	・決済は容易で、複数の決済方法は用意されているか。 ・クレジットカードを所有していない利用者にも配慮した決済方法となっているか。	30
	(3) 利用方法・システム	・登録方法は容易でわかりやすく、多くの人が登録しやすいものか。 ・貸出及び返却方法は容易でわかりやすく、短時間で完了するものか。 ・アプリは使いやすいものになっているか。 ・アプリ、ホームページやパンフレットなどの多言語対応の状況はどうか。 ・システムは広く普及しており、多くの人が利用可能なものか。 ・その他、利用者にとって便利な機能はあるか	30
	(4) 施設・器材等の仕様・整備	・自転車は多くの人が利用しやすい仕様であり、岡山市の景観と調和し、まちのイメージアップにつながるようなデザインとなっているか。 ・ラックや案内看板等のサイクルポートの設備の施工性及びデザイン性は優れているか。	30
	(5) 施設・器材等の維持管理	・自転車及びラック等のメンテナンス体制、点検、修繕、機器（車両）更新の頻度は適切か。 ・タイヤの空気補充やバッテリー交換等の日々の維持管理の頻度は適切か。	50
	(6) 各ポートにおける自転車の偏在対策	・自転車の再配置の体制・頻度は適切か。 ・各ポートの車両の偏りを防止するための対策は適切か。（通常ポート、偏在が顕著なポート） ・大規模イベント時等の対応は有効な提案となっているか。	50
4. その他	(1) 広報・利用促進策	・広報活動において、様々な広報媒体を活用し、積極的に行う計画となっているか。 ・ももちやりのリニューアルを広く周知し、利用促進につなげる提案となっているか。 ・利用者ニーズを把握し、利用促進につながる有効な提案があるか。	30
	(2) 交通安全対策	・利用者に対しての自転車の通行ルールやマナー等の遵守に向けた効果的な取組が提案されているか。 ・自転車乗車時のヘルメット着用推進に向けた効果的な取組が提案されているか。 ・加入する保険の内容は適切か。	10
	(3) データ提供	・本市に対して、どのようなデータを提供できるか。 ・利用状況等のデータを定期的に分析及び可視化し、事業改善に有効な取組が提案されているか。	30
	(4) 交通事業者や地域等との連携	・イベントなど地域と連携した取組が提案されているか。 ・他の公共交通との連携した取組が提案されているか。 ・市内事業者を積極的に活用しているか。	10
	(5) 自主事業・先進的な取組 ※この項目は提案がなくても失格とはなりません。	・事業の効果を高める実現性のある独自の取組提案があるか。 ・収益性及び実現性のある自主事業の提案はあるか。 ・他事業者との連携、脱炭素化その他先進的な取組があり、その取組が本市の特徴、施策及び課題解決に活用できる有効な提案であるか。	10
5. 事業負担金			50
			500